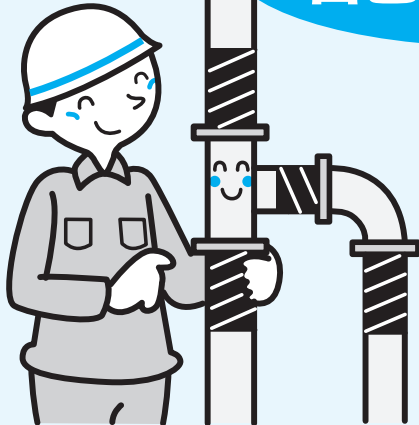
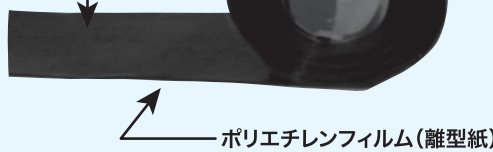


シリコン補修テープ

シリコン製
自己融着テープ



シリコンゴム



ポリエチレンフィルム(離型紙)



幅25mm×長さ3m
厚み: 0.5mm / 入数: 24巻

幅38mm×長さ3m
厚み: 0.5mm / 入数: 16巻

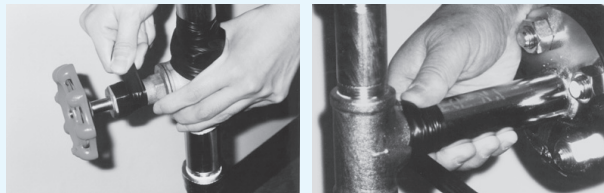
液体 気体 の漏洩補修用

用途

- 配管やホースからの液体、または気体の漏れ補修用
- 海水または薬液のかかるパイプ、またはロッドの防食用
- 電線等の防水または絶縁用
- 工具・スポーツ用品のグリップ補修用

特徴

- ① 接着剤・粘着剤は不要です。テープを引っ張りながら巻くだけで簡単に補修可能。
- ② テープ同士が融着するだけで手や相手配管には付着しないため、作業性に優れています。取り外す時もカッターなどで切断すれば簡単に除去できます。
- ③ どのような材質・形状にも巻付けて使用できます。テープとテープの間に、異物が入らなければテープは融着します。
- ④ テープの材質はシリコンのため耐熱性抜群です。



シリコン補修テープの物性

伸び率	300%
引張強度	5N/mm ²
耐寒・耐熱性	-50℃~200℃
防水性	吸収率3%以下

シリコン補修テープの使用方法和注意点

1. 漏洩部周辺の錆や汚れなどをきれいに拭き取ってください。
2. 漏洩部から少し離れた所から巻き始めます。
3. テープとフィルム(離型紙)を剥がしながら巻いていきます。テープの幅が半分になるぐらい、引っ張りながら重なり合うように巻付けてください。
4. テープとテープの間に水分や端材など異物を挟むとテープは融着しにくくなり、効果は半減します。極力異物を挟まないよう注意してください。テープを引っ張りながら、水分などを押し出すように巻くと効果的です。やむを得ず水分を挟んだまま巻いた場合、テープを強く引っ張りながら二層ぐらい余分に巻いてください。
5. 漏洩部の凹凸が大きい場合、その凹部にテープの塊を埋込んでからテープを強く巻いてください。大きな穴状漏洩部にはテープを丸めて栓のように詰め、穴そのものを小さくしてからテープで補修してください。凹凸の大きい漏洩部や圧力の高い漏洩部では特に漏洩部の周辺に、各30mm幅以上しっかり巻くことがポイントです。何層にも重ねる巻きをすることで耐圧性能はアップします。
6. 内圧がかかった状態でも滲んでいる、もしくはポタポタと漏洩している程度であれば補修可能です。当製品の4層による補修作業完了後の最大使用圧力は0.8MPa {8.16kg/cm²}程度です。
7. 巻き付け後、約5~6分でテープ同士はほぼ融着しますが、その後も少しずつ融着し続け、24時間後にほぼ安定します。
8. 可燃性ガス配管には使用しないでください。当製品には完全な気密性はございませんので大変危険です。また、溶剤(トルエン・ベンゼン・ヘキサンなど)・油類(ガソリン・灯油・潤滑油など)にテープが触れないようご注意ください。

作業手順

